

ちゅうなん

No.81 令和8年7月～9月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 331社(回答率91.9%)

県南西部 129社
県中南部 202社今
期
の
実
績

業況判断D.I.は△5.5(前期比+1.8)とマイナス域で停滞

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△5.5と前期に比べ1.8ポイントの上昇となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△7.8(前期比△2.3)、県中南部が△4.0(同+4.4)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△7.0(前期比±0.0)と減少が続くなか、原材料・仕入価格は63.5(同△2.9)と上昇が続き、収益については△10.1(同+6.4)と減少しています。設備投資実施企業の割合は7.9%。なお、設備の状況は△2.7(同+2.7)と、卸・小売業、建設業で不足となり、人手過不足については△11.6(同△1.2)と、卸・小売業、サービス業、建設業、不動産業で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△3.0(前期比+3.5)と減少するなか、原材料・仕入価格は48.5(同△3.5)と上昇が続き、収益については△12.4(同+4.8)と減少しています。設備投資実施企業の割合は7.9%。なお、設備の状況は△1.9(同△1.3)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足については△14.1(同+0.8)と、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

来
期
の
見
通
し

予想業況判断D.I.は△2.2(今期比+3.3)と厳しさが和らぐ見通し!

来期の業況判断D.I.は、△2.2と今期に比べ3.3ポイント上昇する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△8.1(今期比△0.3)、県中南部1.5(同+5.5)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

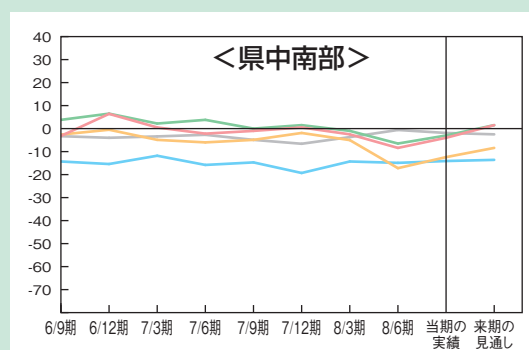
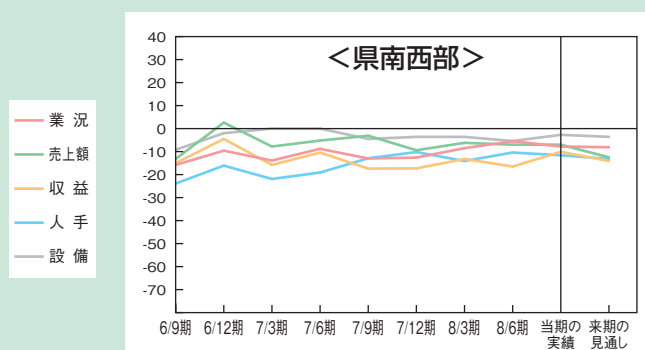
■県南西部

売上額は△12.5(今期比△5.5)、収益についても△14.1(同△4.0)と、ともに減少する見通しとなっています。業況は製造業、サービス業、建設業で落ち込む見通しとなっています。

■県中南部

売上額は1.5(今期比+4.5)と増加に転じ、収益については△8.4(同+4.0)と減少が続く見通しとなっています。業況は製造業、サービス業で今期より改善する見通しとなっています。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△10.8予想業況判断D.I.
△7.7回答企業 65社(回答率92.9%)
県南西部 23社／県中南部 42社

■県南西部

業況判断D.I.は△13.0(前期比+4.4)とマイナス域ながら回復!

各D.I.は、売上額△4.3(前期比△4.4)と増加の勢いが弱まり、収益については△8.7(同△13.2)と減少に転じています。原材料・仕入価格は77.3(同±0.0)と上昇が続き、販売価格については22.7(同+9.1)と上昇の勢いが増えています。人手過不足は0.0(同+13.0)と適正を示し、前期比残業時間は△4.3(同△8.6)と減少に転じています。設備の状況は4.3(同+13.4)と過剰に転じ、設備投資実施企業割合は20.0%です。

予想業況判断D.I.は△30.4(今期比△17.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△17.4(今期比△21.7)と減少に転じ、収益については△13.0(同△4.3)と減少が続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は45.5(同△31.8)と上昇の勢いが弱まり、販売価格については18.2(同△4.5)と上昇が続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は16.7%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△9.5(前期比△2.4)とマイナス域で一進一退!

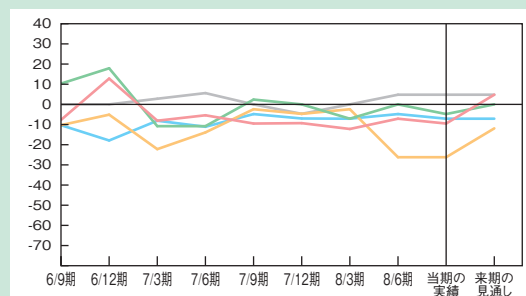
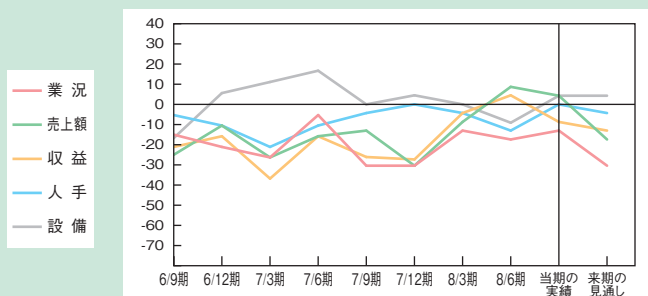
各D.I.は、売上額△4.8(前期比△4.8)、収益についても△26.2(同±0.0)と、ともに減少しています。原材料・仕入価格は58.5(同△4.9)、販売価格についても21.4(同△2.4)と、ともに上昇が続いています。人手過不足は△7.1(同△2.3)と不足感が続き、前期比残業時間は2.4(同+4.8)と増加に転じています。設備の状況は4.8(同±0.0)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は11.4%です。

予想業況判断D.I.は4.8(今期比+14.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比+4.8)と減少が止まり、収益については△11.9(同+14.3)と減少が和らぐ見通しとなっています。原材料・仕入価格は39.0(同△19.5)と上昇の勢いが弱まり、販売価格については26.2(同+4.8)と上昇が続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.6%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
0.0予想業況判断D.I.
4.2回答企業 74社(回答率91.4%)
県南西部 38社／県中南部 36社

■県南西部

業況判断D.I.は8.1(前期比+0.2)と2期連続のプラス!

各D.I.は、売上額△2.6(前期比±0.0)と減少が続き、収益については△2.6(同+15.8)と減少が落ち着いています。原材料・仕入価格は60.5(同△9.8)、販売価格についても44.7(同△13.2)と、ともに上昇しています。人手過不足は△15.8(同+0.9)と不足感が続き、前期比残業時間は0.0(同△8.1)と増加が止まっています。設備の状況は△8.1(同△2.8)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.3%です。

予想業況判断D.I.は11.1(今期比+3.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△2.7(今期比△0.1)と減少が続き、収益については2.7(同+5.3)と増加に転じる見通しとなっています。原材料・仕入価格は62.2(同+1.7)、販売価格についても51.4(同+6.7)と、ともに上昇が続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は10.5%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△8.3(前期比+11.1)とマイナス域ながら回復!

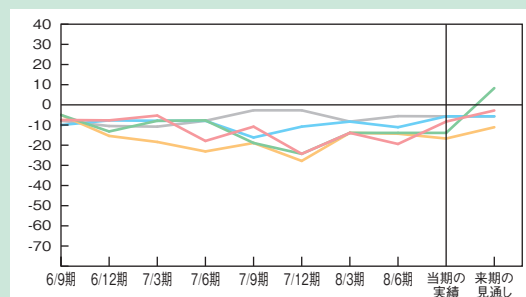
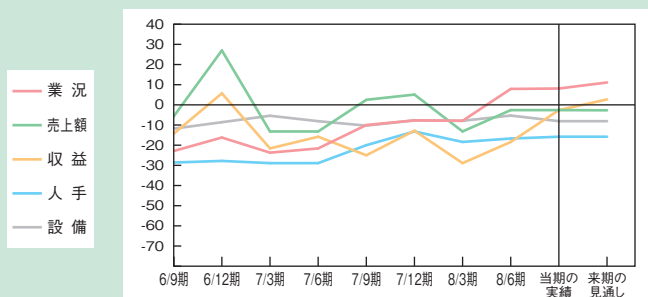
各D.I.は、売上額△13.9(前期比±0.0)、収益についても△16.7(同△2.4)と、ともに減少が続いています。原材料・仕入価格は63.9(同△5.5)、販売価格についても33.3(同±0.0)と、ともに上昇が続いています。人手過不足は△5.7(同+5.4)と不足感が和らぎ、前期比残業時間は2.9(同+0.1)と増加が続いています。設備の状況は△5.7(同△0.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は2.9%です。

予想業況判断D.I.は△2.8(今期比+5.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額8.3(今期比+22.2)と増加に転じ、収益については△11.1(同+5.6)と減少する見通しとなっています。原材料・仕入価格は61.1(同△2.8)、販売価格についても36.1(同+2.8)と、ともに上昇が続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は2.9%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
△1.5予想業況判断D.I.
3.1回答企業 68社(回答率90.7%)
県南西部 25社/県中南部 43社

今期の実績

■県南西部

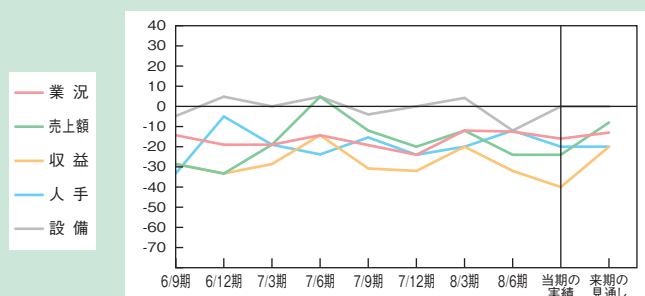
業況判断D.I.は△16.0(前期比△3.5)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△24.0(前期比±0.0)、収益についても△40.0(同△8.0)と、ともに減少が続いています。原材料・仕入価格は66.7(同+1.5)と上昇が続き、販売価格については16.0(同+12.0)と上昇の勢いが増えています。人手過不足は△20.0(同△8.0)と不足感が増し、前期比残業時間は△4.0(同+8.0)と減少しています。設備の状況は0.0(同+12.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△13.0(今期比+3.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△8.0(今期比+16.0)、収益△20.0(同+20.0)と、ともに減少傾向が和らぐ見通しとなっています。原材料・仕入価格は70.8(同+4.1)、販売価格についても20.0(同+4.0)と、ともに上昇が続き見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%です。



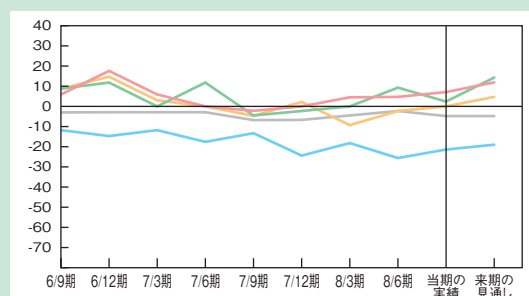
■県中南部

業況判断D.I.は7.1(前期比+2.4)と4期連続の良化

各D.I.は、売上額2.4(前期比△6.9)と増加の勢いが落ち着き、収益については0.0(同+2.3)と減少が止まっています。原材料・仕入価格は38.5(同+9.2)、販売価格についても14.0(同△2.3)と、ともに上昇しています。人手過不足は△21.4(同+4.2)と不足感が続き、前期比残業時間は△2.4(同△0.1)と減少が続いています。設備の状況は△4.8(同△2.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は2.4%です。

予想業況判断D.I.は11.9(今期比+4.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額14.3(今期比+11.9)、収益についても4.7(同+4.7)と、ともに増加する見通しとなっています。原材料・仕入価格は28.2(同△10.3)、販売価格についても11.6(同△2.4)と、ともに上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%です。



建設業

業況判断D.I.
△10.1予想業況判断D.I.
△7.4回答企業 69社(回答率94.5%)
県南西部 27社/県中南部 42社

今期の実績

■県南西部

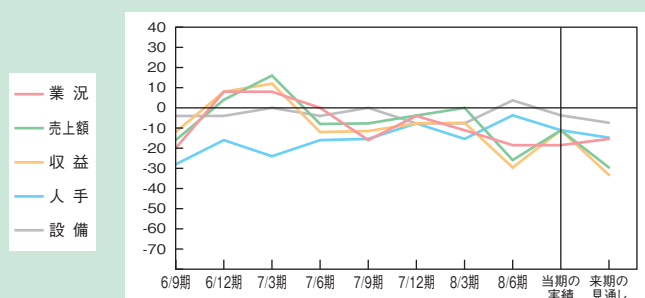
業況判断D.I.は△18.5(前期比±0.0)とマイナス域で停滞!

各D.I.は、売上額△11.1(前期比+14.8)、収益△11.1(同+18.5)と、ともに減少が緩やかになっています。原材料・仕入価格は66.7(同△3.7)と上昇が続き、販売価格については37.0(同+10.1)と上昇の勢いが増えています。人手過不足は△11.1(同△7.4)と不足感が増し、前期比残業時間は△11.1(同+3.7)と減少が続いています。設備の状況は△3.7(同△7.4)と不足に転じ、設備投資実施企業割合は7.4%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△15.4(今期比+3.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△29.6(今期比△18.5)、収益についても△33.3(同△22.2)と、ともに減少する見通しとなっています。人手過不足は△14.8(同△3.7)と不足感が続き、設備投資実施予定企業割合は14.8%です。



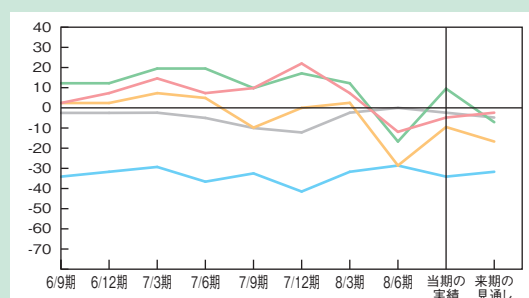
■県中南部

業況判断D.I.は△4.8(前期比+7.1)とマイナス域ながら回復!

各D.I.は、売上額9.5(前期比+26.2)とプラスに転じ、収益については△9.5(同+19.1)と減少が緩やかになっています。原材料・仕入価格は64.3(同△14.3)、販売価格についても23.8(同△4.8)と、ともに上昇しています。人手過不足は△34.1(同△5.5)と不足感が増し、前期比残業時間は△7.1(同±0.0)と減少が続いています。設備の状況は△2.4(同△2.4)と不足を示し、設備投資実施企業割合は14.0%です。

予想業況判断D.I.は△2.4(今期比+2.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△7.1(今期比△16.6)と減少に転じ、収益については△16.7(同△7.2)と減少する見通しとなっています。人手過不足は△31.7(同+2.4)と不足感が続き、設備投資実施予定企業割合は9.3%です。



不動産業

業況判断D.I.
△5.6

予想業況判断D.I.
△3.7

回答企業 55社(回答率90.2%)
県南西部 16社／県中南部 39社

■県南西部

業況判断D.I.は△6.3(前期比△19.6)と15期ぶりのマイナス域に!
各D.I.は、売上額0.0(前期比△20.0)と増加が止まり、収益については18.8(同+12.1)と増加しています。仕入価格は40.0(同+9.2)、販売価格についても20.0(同+20.0)と、ともに上昇しています。資金繰りについては△6.3(同+7.0)とマイナス域ながら改善しています。人手過不足は△6.3(同△6.3)と不足に転じ、前期比残業時間については6.3(同+6.3)と増加しています。

■県中南部

業況判断D.I.は△5.3(前期比+4.7)とマイナス域ながら回復!
各D.I.は、売上額△11.1(前期比+2.4)、収益についても△10.3(同+4.7)と、ともに減少が続いています。仕入価格は15.8(同△2.6)、販売価格についても7.9(同+5.3)と、ともに上昇しています。資金繰りについては△10.5(同△0.2)と悪化が続いています。人手過不足は0.0(同+2.6)と適正を示し、前期比残業時間については0.0(同+2.6)と減少が止まっています。

今期の実績

来期の見通し

予想業況判断D.I.は0.0(今期比+6.3)の見通し!
予想D.I.は、売上額△6.3(今期比△6.3)と減少し、収益については△12.5(同△31.3)と減少に転じる見通しとなっています。仕入価格は33.3(同△6.7)、販売価格についても20.0(同±0.0)と、ともに上昇が続く見通しとなっています。

予想業況判断D.I.は△5.3(今期比±0.0)の見通し!
予想D.I.は、売上額△8.3(今期比+2.8)、収益についても△7.7(同+2.6)と、ともに減少が続く見通しとなっています。仕入価格は13.2(同△2.6)、販売価格についても2.6(同△5.3)と、ともに上昇が続く見通しとなっています。

業況

売上額

収益

人手

6/9期 6/12期 7/3期 7/6期 7/9期 7/12期 8/3期 8/6期 当期の実績 来期の見通し

業況

売上額

収益

人手

6/9期 6/12期 7/3期 7/6期 7/9期 7/12期 8/3期 8/6期 当期の実績 来期の見通し

調査員のコメントから

- 今年1月の下請法改正により、メーカーからの指値注文がなくなり、適切な受注価格への変更があったことで売上、収益が増加した。(南西部・機械加工業)
- 取引先に値上げ交渉し、販売価格を10～15%程度上げる見込み。(中南部・ウェットスーツ製造業)
- 夏場の高温により室外機の故障が多かった。また2027年問題の影響もありエアコンの買い替え、相談が多くなっている。(南西部・家電販売)
- 熊本地震の影響で仕入先の工場が被災し、サッシ等の仕入れが遅延する予定。(中南部・エクステリア外構資材卸売)
- 中東情勢の悪化やナフサ不足に伴い、未だにオイルの品薄が続いている。供給はされるようになってきたが、以前より量は少なく、困っている。(南西部・自動車整備業)
- 物価が上がっている影響が、お客様の来院頻度が減りつつあり、今後売上減少の懸念がある。(中南部・整骨院)
- 原材料の木材などがやや上昇しているため、価格の転嫁を検討している。(南西部・建設業)
- 現場のことから金額の面まで総合的に決定できる人材の育成が急務である。(中南部・建設業)
- 購入希望者からの問い合わせは、都市部に居住している人の割合が高い印象。(南西部・不動産業)
- 県西地区を中心に仕入を行ってきたが、物件価格の上昇により、県内全体を視野に行っている。(中南部・不動産業)

調査の要領

- 1.調査時点

令和8年9月1日～令和8年9月4日
- 2.調査方法

原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域

当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市
- 4.分析方法

D.I.判断指数を中心に分析

(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

